

発行日/2017.4.1

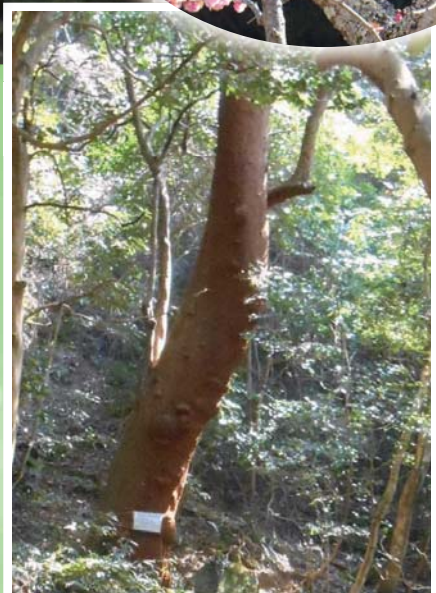
嘉麻市社協だより

えがよ

No.134



梅咲く公園から
頂上まで約30分
～白馬山ハイキング～



県指定天然記念物「バクチノキ」に出会ふことができます。

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会

〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内

TEL 0948-42-0751
FAX 0948-83-8005

<http://kama.syakyo.com>
✉ info@kama.syakyo.com

 <https://www.facebook.com/kama.swc>

いよいよ始動する5つの“協議体”

～協議体についての勉強会～

3月3日（金）、人権啓発センターあかつきで、第12回協議体についての勉強会を開催し、37名が参加しました。

まず初めに、嘉麻市高齢者相談支援センター係長の上村美智子さんから、嘉麻市では、おおむね65歳以上の高齢者で、要支援1、2の認定を受けた方や基本

動、地域にあるお互いさまの支えあい活動の広がりとして介護予防、生活支援、社会参加が融合された新しい仕組みづくりが求められているとの話がありました。

昨年4月から市民のみなさんと毎月行ってきた勉強会

機能の低下がみられた方を対象に総合事業が提供されることや3月に全戸配布された「嘉麻市社会資源情報マップ」18ページに掲載しているサービス利用の流れについて説明がありました。

も今回で最後となり、4月からは協議体として活動していきます。今後は、基礎メンバーを中心に、話し合う内容に応じていろいろな人に参加してもらいながら、地域のことを考えていきます。

また、高齢化が進む嘉麻市の現状にも触れられ、協議体から生まれたラジオ体操や花植え活

勉強会でつながったネットワークを大切に、年齢を重ねても、病氣や障がいがあっても、自



分らしく、住み慣れた場所です。いつまでも暮らせる地域を目指し、新たな一歩を踏み出しました。

協議体イメージ



平成29年度4～5月 協議体開催日

どなたでも参加できます

嘉麻い隊うすい

- 4月14日（金）13:30～ 上臼井公民館
- 5月12日（金）10:00～ 飯田公民館

嘉穂ますます会

- 4月10日（月）10:00～ 夢サイトかほ
- 5月8日（月）13:30～ 夢サイトかほ

なつきちゃんひがし・にし

- 4月20日（木）10:00～ 稲築保健センター
- 5月18日（木）10:00～ 稲築保健センター

あっとふるやまだ

- 4月11日（火）13:30～ 山田生涯学習館
- 5月9日（火）13:30～ 山田生涯学習館

権利擁護フォーラムを開催しました

2月17日、夢サイトかほにて平成28年度みんなの力で地域を支え合うフォーラムを開催し、市民や県内外の社協職員65名が参加しました。

第1部は、品川区社会福

祉協議会 品川成年後見センターの齋藤修一さんをお招きし、「市民のみなさんと取り組む成年後見制度」をテーマに、認知症の特性や成年後見制度の手続き、成年後見人としての注意

点などを分かりやすく話していたいただきました。最初に、自身で金銭管理ができなかった等

の課題を抱える方を支えるうえで「権利擁護」という視点を持つておけないといけないということ、認知症の始まりとして記憶があいまいになったり、普段行っていたことができなくなることがあるなど、また、認知症による物忘れと老化による物忘れの違いについて学びました。

次に、申立手続きでは、配偶者や親族などの申立人がいない場合でも、市区町村長が申立を行うことができること、申し立て時に必要な種類、手続きの流れ、費用について話がありました。

また、地域の課題が拡大していく中で、誰もが安心して暮らしていくために成年後見制度に取り組む意義や期待、地域の方を地域で支えていく必要性を学びました。

第2部は、社協職員連絡



会を行い、3つのテーマ別にグループワークを通して、社協同士で困っていることや悩みを共有し、権利擁護や成年後見制度に取り組む社協のネットワークをつなげていくこと、支え合うまちづくりのために、何ができるのか共有することができました。

Q

物忘れが多くなって、困っているのですが、成年後見制度を利用することはできますか？

A

成年後見制度とは、認知症、知的障がい、精神的疾病などにより判断能力が不十分な方の権利や財産を守り支援する制度です。判断能力の程度によっては、成年後見制度の適用にならないことがあります。物忘れなどの困りごとがある方は、金銭管理や財産保管のサービスをかま権利擁護センターで行っていますので、ご相談ください。(☎0948-42-0751)

成年
後見
Q&A



ホットニュース

小学生のサポーター誕生



2月28日(火)は、熊ヶ畑小学校にお邪魔し、3、4年生の5時間目の授業で、認知症サポーター養成講座を行いました。

テキストやDVDでなぜ認知症になるのか、どんなことに困るのかを話し、その後は、認知症について、一緒に考えました。ご飯を食べた後に「ご飯食べてないよ、まだ？」と言われたらどうするかという質問には、「ちょっと待ってね



④ お話を聞いて思ったこと、感じたことを書いてください

みちでこまっていたら
おとろかせない
いそかせない
心をきずつけない
をきをつけて、こえをかけ
たいと思いました。



と優しく言う」と答えていました。

真剣に講座を受講した児童のみなさんにオレンジリングを手渡すと、顔がほころんでいました。

可愛い認知症サポーターの今後の活躍が楽しみです。

社協だよりクイズ



「広報紙えがお」を読んで、次のクイズにお答えください。正解者の中から抽選で2名の方に、図書券(千円分)をプレゼントします。

問題

2月17日に行われたフォーラムでは、何を学んだでしょうか？

- (1) 生活支援
- (2) 支えあい
- (3) 権利擁護

応募方法

①クイズの答え、②広報紙の感想、③郵便番号・住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号をご記入の上、4月30日(必着)までにハガキ、またはEメールにてご応募ください。

送付先

〒820-0205

嘉麻市岩崎1-4-3 番地3 嘉麻市社会福祉協議会

E-mail: tiki@kama-syakyō.com

前号のクイズの答え

(1) 協議体の愛称

2月3日に行われた協議体において決まったのは、協議体の愛称でした。

●応募のあった方から社協だよりの感想をいただきましたので、紹介します。

・炭鉱の記憶での「困った時はお互い様」の昔の生活が懐かしいです。

・協議体の愛称がどれも良いものでした。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

今月のブログ

本会では、日々の活動を紹介したり、いろいろな福祉情報を素早くお届けしたいという思いから、ホームページで、日記『嘉麻市社協のブログ』を書いています。そこから抜粋してきた記事をご紹介します。

<http://kamasyakyo.sakura.ne.jp/wp/> (ブログのアドレスが変わりました)

卒業のお祝い

2017年3月4日(土)

今日は日中一時支援事業所で、卒業をお祝いする会を開催しました。今年5名の子どもたちが中学校や高等学校を卒業します。それぞれの新たなスタートをみんなでお祝いしました。成長していくことは喜ばしいことなのに、どこかさびしいような気持ちも感じました。みんなでお昼ご飯を食べた後は、音楽の時間でした。今日は、講師の先生のピアノに合わせて歌ったり踊ったりと楽しい時間を過ごしました。音楽の時間の後に卒業する子どもたちに記念品の贈呈をしました。贈呈された子どもたちは、自分の言葉でこれからの目標を語ってくれました。さびしい気持ちはありますが、皆さんの新たな旅立ちに幸多からんことをお祈りします。



おしゃべりサロン

2017年3月4日(土)

今日は、子育て中の方が集うおしゃべりサロンを開催しました。講師に坂本さつきさんをお招きし、天井や壁に飾るフラッグ状のインテリア、ガーランドづくりをしました。

参加されたみなさんは、それぞれどんなデザインにするのか考え、型を決め、写真やマスキングテープ、折り紙でアレンジを加えました。工夫を凝らした色とりどりのガーランドができあがり、みなさん嬉しそうでした。

作業をしながら、「子育てがうまくいなくて」と悩みを話される方がおられたり、息抜きする場があると元氣になれるという声もありました。来月はおしゃべりサロンは予定していませんでしたが、またみんなで集まって何かやっていこうという話になり、来月から子育てグループとして活動していくことを検討します。おしゃべりサロンをきっかけに、新たな子育て支援の輪が広がりそうですね。



筑豊ブロックコミュニティワーカー研修第2回

2017年3月8日(水)

今年度第2回目の筑豊ブロック市町村社協連絡協議会コミュニティワーカー研修会を開催し、8社協14名が参加しました。初めに、「相談援助の記録について」というテーマで鞍手町社協の渡邊伸也さんが話題提供をしました。

渡邊さんは、業務の中で記録の必要性を感じたそうで、様々な記録の種類やその意義について、丁寧に説明いただきました。その後、みなさんに相談援助の記録について何うと、特に記録を作成していない社協、業務日誌やワーカー行動記録をつけている社協と様々で、「記録はしているが、その蓄積、分析、数値化ができていない」という課題もあげられました。

その後は、広いエリアで協力しあえるような災害時の連携と協議体や生活支援コーディネーターについて話し合い、ざっくばらんに様々な意見交換ができた研修会となりました。

私は日々の業務の中で、日誌や相談記録、日常業務連絡カード、地域アセスメントなどを作成していますが、渡邊さんのお話を伺い、改めて記録にはワーカーを守る力があることも感じました。



在宅介護者の集い

在宅で介護をされている方々が、いろいろな情報交換をつづじて、楽しくリフレッシュしています。

● 平成29年4月13日(木)

● 稲葉住民センターにて(岩崎1143番地3)

● 平成29年5月11日(木)

● ふれあいハウスにて(上山田502番地6)

※時間は13時～15時までです。

嘉麻市認知症家族の会

認知症の方を介護しているご家族が集まり、お互いの体験や情報交換をしています。

● 平成29年4月22日(土)

● 平成29年5月27日(土)

● ふれあいハウスにて(上山田502番地6)

※時間は13時30分～15時までです。

ひきこもり家族の集い

ひきこもりの家族を持たれている方々と、いろいろな悩みを話したり、情報交換をしています。

● 平成29年4月27日(木)

● 平成29年5月25日(木)

フリースペース

家から一歩外に出て自由に過ごせる居場所です。特にプログラムはありません。

● 毎週木曜日 13時30分～15時30分

● 平成29年4月6日(木)、13日(木)、20日(木)

● 平成29年5月11日(木)、18日(木)

※ひきこもり家族の会、フリースペースの開催場所はいつでも寄つてこハウスで、時間はいつでも13時30分～15時30分です。

日時等が変更になることもありますので、事前にご連絡ください。

《お問い合わせ先》

嘉麻市社会福祉協議会

☎ 0948-14210751

Email: itk@kamasyakyo.com



かまボランティア・市民活動センター情報



活動したいという思いを応援します

ボランティア活動に関心はあっても、どのように始めてよいか分からなかったり、自分にできるか不安があったりして、なかなか実際に行動に移せない方も多いのではないかと思います。

かまボランティア・市民活動センターは、皆さんが活動を始め時のお手伝いをしています。

今回は、センター利用の具体的な流れをご紹介しますので、ぜひお気軽にご相談ください。

1 センターにお電話ください。
直接お越しいただいても構いません。

2 職員が、希望する活動内容や活動可能な日時などを伺い、センターへの登録手続きを行います。

3 ご希望にあった活動や募集中の活動、市内のグループの情報などをご紹介します。

6 活動スタート



5 活動希望先との調整や打ち合わせを行い、スムーズに始めることができるようにサポートします。

4 活動中の万が一の事故に備えて、ボランティア活動保険をご案内し、加入手続きを行います。

7 活動中の悩みや不安などがありましたら、いつでもご相談ください。一緒に解決していきます。

【お問い合わせ先】
かまボランティア・市民活動センター
電話 0948-42-0751

イベント情報

定年から始めるボランティア

「ボランティアをやってみたい」「興味はあるけど、いまいよく分からない」「何かをやってみたいけど、気になる活動が見つからない」という方におススメのセミナーです。

実際に地域で活動中のNPO・ボランティア団体の方から直接活動を紹介していただきます。

日程 平成29年5月22日(月)

時間 13時30分～14時45分

場所 福岡県70歳現役応援センター
飯塚オフィス

活動発表団体 ・NPO法人 遠賀川流域住民の会
・田川点訳サークル「コスモス」
・三高山を守る会

お問い合わせ 福岡県70歳現役応援センター
電話 092-432-2512

ボランティア情報

うすいの里では、毎日のレクリエーションのお手伝いや補助をしていただける方を募集しています。

日時 月曜日～金曜日
※可能な時間帯で構いません。

場所 うすいの里(嘉麻市下臼井1055)

内容 レクリエーションの補助、
行事のお手伝い、話し相手など

備考 動きやすい服装でお願いします。



この写真は、日本炭業上山炭鉱の遺構です。コンクリートで閉じられていますが、中をのぞくと、斜め下に掘られていて、排気坑口であることがわかりました。近所に住んでいる方に話を伺うと、大雨になると逆流した水があふれてくることもあるそうで、遠くまでつながっていることを知りました。

遺構の情報をお寄せいただいた百々谷の石井春美さんから現地を案内していただきながら、当時の様子を伺いました。

日本炭業上山炭鉱は、大正12年創業という歴史ある炭鉱です。ディーゼルカーが普及するまでは、採れた石炭は、馬で上山田駅まで運んでいたそうです。

トロッコが通っていた線路は、今は車が通れる道になっていますが、現在でもいたるところにコンクリートでできた遺構が残っていたり、広場になっている地面に炭



炭鉱の歴史に触れることができる貴重な上山炭鉱のことをまたこのコーナーでご案内していきます。ささいなことでもかまいませんので、情報をお持ちの方はお寄せください。

No.121



「依存症」社会

著者 和田秀樹さん
祥伝社



日々いろいろな相談を受ける中で、「依存症」という言葉をよく聞くようになりました。「依存症」とは、日常生活に支障をきたしているにもかかわらず、自分の力だけではもうどうにもならない状態を言い、アルコール依存症や薬物依存症、ギャンブル依存症、買い物依存症などがあります。対象がどんなものであれ、依存症になるとそれが手放せなくなり、その結果、経済的に破綻したり、家族が崩壊したり、仕事に影響がでたりと生活するうえで大きな問題を抱えるところに依存症の怖さがあります。

この本には、現在の日本社会が「依存症に依存する」社会構造になっていることが書かれていま

す。依存症になりやすいものが身の回りにあふれ、消費者を依存させることによって利益をあげるビジネスがたくさんあるため、誰もが依存症になってしまう危険をもっていることにも触れています。

例えば、若者を中心に広がるネットゲーム依存症は、ゲーム自体が無料であり、インターネットの環境があればすぐに始められますが、キャラクターの能力や攻撃力を高めるアイテムが有料なため、ゲームを進めていくうちに気づいたら多額の金額を使っている方が急増しています。また、ゲームに大量の時間を費やしてしまい、本来やらなければいけないことに時間を使えない「時間浪費」も起こしています。

依存症の方は、「意志が弱い」「道徳感が低い」などと思われることがあります。が、精神科医である著者は、意志が壊される病気であるため、依存症の強いものがあふれている社会や依存症を生み出すビジネスにNOを突きつけることが大切であると語っています。

依存症がじわじわと日本の社会をむしばんでいることについて考えさせられました。（きはら）

山田ふれあいハウスからのお知らせ



連絡・問い合わせ先／山田ふれあいハウス
嘉麻市上山田502番地6 ☎ 0948-52-1847

山田ふれあいハウスの子育てリユースセンターでは、嘉麻市内や近郊の中学校・高校の制服、体操服、通学かばんを揃えています。学校ごとで違いがあり、服のサイズもあるため、ご希望の用品が見つからない場合があります。数多く揃えたいと思いますので、お子様の卒業後、使用しない制服等がございましたら、ぜひ子育てリユースセンターにお寄せください。

なお、衣類をお寄せいただく際は、洗濯をお願いいたします。

法人運営 INFORMATION

下記のとおり、理事会を開催しました。

第55回理事会

《開催日》平成28年12月13日(火)

- ① 議案第165号
定款の全部改正について
- ② 議案第166号
評議員選任・解任委員会運営細則について
- ③ 議案第167号
評議員選任・解任委員会委員の選任について

第56回理事会

《開催日》平成29年2月21日(火)

- ① 議案第168号
評議員候補者について
- ② 議案第169号
平成29年度広報紙印刷請負契約について

葬儀を終えてご家族様を見送る時最後に「ありがとうございます」とのお言葉を頂ける事がございます。私共一同、葬儀を通して喜びを感じる時でもあります。これからもより一層お客様の立場に立って、ご奉仕させて頂きます。又、事前相談等も常時承っておりますのでお気軽にご相談ください。



嘉麻市牛隈1822
☎ (0948) 57-4444

指定葬祭場紹介
いすや会館

嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、いすや会館を含め、市内に8ヶ所あります。

セレモニーホールおおつか…………… ☎52-1212
かは葬祭 あじさい会館…………… ☎62-5566
善光会館 稲築会場…………… ☎83-5000
おかむら葬祭岡村会館…………… ☎42-4420

飛鳥会館 南斎場…………… ☎42-4241
きど葬祭やまさ碓井斎場…………… ☎62-4499
ひさつね会館…………… ☎52-0758

みなさまの善意、心より厚く、
お礼申し上げます。

香典返し・寄附

2月1日～2月28日受付分

◆香典返し

【鴨生町】

親族 太田 みつ代 様
故 向井 辰子 様

【辻中籠】

親族 大山 伸夫 様
故 大山 トキエ 様

【銭代坊】

親族 香月 富美子 様
故 香月 為雄 様

親族 下村 清美 様

故 下村 アサ子 様

親族 原野 洋子 様

故 原野 紘一 様

【百々谷】

親族 上東 真理子 様
故 上東 タツミ 様

【石ヶ崎】

親族 原 好子 様
故 原 郁夫 様

【中益】

親族 大屋 雅裕 様
故 大屋 眞喜子 様

親族 友清 久代 様

故 友清 辰美 様

【下益】

親族 長濱 茂廣 様
故 長濱 タケノ 様

【飯田】

親族 原田 スミ子 様
故 原田 耕作 様

【下臼井東】

親族 田中 孝人 様
故 田中 貞雄 様

◆一般寄附

【市外】

(株)O・K保険事務所
嘉穂の名水愛好者一同 様

匿名 様

◆物品寄附

【子育てリユース】

飯塚市 河中 碧 様
飯塚市 盛 啓子 様

【アルミ缶】

漆生本村 匿名 様
漆生南部 岩田 勇治 様

漆生南部 西田 幸子 様

東岩崎 松岡 光 様

百々谷 吉元 悦子 様

中益 野見山佳乃 様

上西郷 山口 春雄 様

市内 匿名 様

鴨生第一行政区 様

松岡自動車 様

【リングプル】

鴨生町 後藤ノブ子 様
山野第二 古賀 絹江 様

木城 樋口えり子 様

中益 野見山佳乃 様

稲築才田 西野 文子 様

市外 大角 悦子 様

誠心園 グループホーム 様

はなみずき 様

カトレアサークル

夢サイトかほ

ダスキン嘉穂

様 様 様

【古切手】

山野第二 古賀 絹江 様
五日町 和田 優聖 様

教育ナビゲーション(株) 様

いきいき3B体操 様

稲築堤教室 様

カトレアサークル 様

(株)トモス 様

夢サイトかほ 様

会員として、次の方々に

ご加入いただきました。

(敬称を省略させていただきます。)
(順不同で掲載しています。)

2月1日～2月28日受付分

〈東岩崎〉嶋田眞知子

〈西川〉松尾千夏

〈大橋〉明石昌土

〈中山田下〉加藤結花

〈上西郷〉大谷穂志子

〈琴平団地〉匿名

〈飯塚市〉山崎あゆみ

〈県外〉匿名(十口)

あなたの会費が、
社協の地域活動を
支えています

5月の総合相談

法律相談

と き: 5月11日(木)
13:00～16:00
ところ: 山田ふれあいハウス

と き: 5月18日(木)
13:00～16:00
ところ: 稲築住民センター

※法律相談は予約が必要です。先着順となっておりますので、お早目にお申し込みください。

心配ごと相談

と き: 5月10日(水)
13:00～15:00
と き: 5月24日(水)
13:00～15:00

※心配ごと相談の会場はいずれも稲築住民センターです。

ふるさとへの
手紙 No.134



広島県福山市
在住

伊木 ミノリさん
上臼井出身



心安らぐ私のふるさと

故郷を離れて五十年以上の年月が流れたことに、歳月の早さを感じます。碓井町も今は嘉麻市となり、碓井町の一時代をそこで過ごした事に深い感銘を覚えていきます。子どもの頃は一人では何もできなかった私は、いつも友達と一緒に遊んでいました。その頃の遊びといえば、稲刈りの済んだ広々とした田んぼで走りまわって鬼ごっこをしたり、春にはれんげ草畑に入り、れんげで首飾りを作ったり、また麦わらを拾い集めて蛸かごを編んだりなど、夕暮れまで遊んでいたように思い出します。

多分中学の時だったと思いますが、友達と一緒に教科書を買いに大隈まで歩いて行った記憶があります。帰りにつくしを見つけてわくわくしながら、持ちきれないほど取って帰ったことなど…桜の時期には、道から見える永泉寺の桜の蕾が赤からだんだん桃色に変わり、あたり一面がピンク色に染まった景色は見事で今でも目を閉じればその光景が浮かんできます。

五十年以上も経つと碓井の町も変わり、帰郷する度に炭鉱の全盛時代の名残が少なくなってきたことに淋しさを感じます。活気のあった一時代を終え、炭鉱のシンボルだった先のとがった黒々としたボタ山も年々姿を変え丸くなり、緑がだんだん色濃く今はボタ山の面影もなくなっています。

上山田線も廃線になり、駅舎もなくなり線路は道路になっていましたが、臼井の次の駅、平恒のホームのあった所には、ひらつねの立て看板がそのままありました。多分記念に保存されているのでしょうか。また偶然にも一昨年田川の川崎コミュニティセンターで駅舎の写真展に出会い、臼井駅の写真を見ることができ、この駅から通学していた頃のことを懐かしく思い出されました。碓井の町も古き良きものに加え新しいものも帰郷する度に目にします。織田美術館には、何年か前に行くことができました。碓井は私の古里、帰る度に心安らぐ自分を感じています。そして、嘉麻市になった碓井にまた、安らぎを求めて帰りたいと思っています。

編集後記



(きはら)

「炭鉱の記憶、毎回楽しみにしちようよ」と声をかけていただきました(^o^)
みなさんが記憶をたどり、情報提供をしてくださるからこそ、10年続いています。本当にありがとうございます。



(おがわ)

今月のブログで紹介した筑豊ブロックコミュニティワーカー研修会では、相談援助の記録について学び、改めて記録の必要性や意味について考えました。



(あかま)

権利擁護フォーラムでは、市民のみなさんと一緒に成年後見制度について学ぶことができました。誰もが安心して暮らせる地域にしていきたいと思います。



(ますぎ)

最後の勉強会を終え、いよいよ今月から協議体がスタートします。1年間かけてみなさんと一緒に学んだことや集めた情報を、これからの活動に活かしていきたいと思っています(^^)/



(とくなが)

ふるさとへの手紙では、自然豊かな嘉麻市でのたくさんの思い出が書かれていました。嘉麻市の魅力を改めて知ることができ、今ある風景を大切にしていこうと思いました。

市民のみなさんと共に福祉のまちづくりを
～平成29年度の社協会員を募集します～

嘉麻市社会福祉協議会は、今年度も市民のみなさんと共に福祉のまちづくりを推進していくために、会員を募集します。

みなさんから納めていただく会員会費は、本会の地域福祉活動や、新たな福祉課題に対応するための事業等の財源として活用させていただきます。会員は、年間を通じて募集しておりますので、ぜひご加入いただき、福祉のまちづくりにご参加ください。

会員の種別は—

個人会員 1口 1,000円 法人・団体 1口 1,000円

入会の方法は—

- ① 社協窓口にお越しいただける方…窓口で入会申込書をご記入いただき、今年度分の会費をお支払いいただきます。
- ② 集金をご希望される方…社協までご連絡をお願いします。地区によって集金方法が違いますので、ご案内いたします。
- ③ 市外の方…氏名、住所、連絡先を記入の上、現金書留もしくは郵便小為替で本会まで郵送ください。

《お問い合わせ先》

嘉麻市社会福祉協議会 ☎0948-42-0751